近森病院

使用中・終了・中止

胸腔鏡下肺部分切除術ｸﾘﾆｶﾙﾊﾟｽ

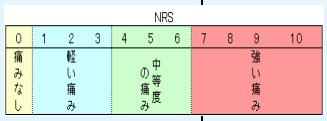
患者名　　殿

植込み型ﾃﾞﾊﾞｲｽ　□有　□無　電気ﾒｽに関する確認事項　Ver.1-4

有の場合：「電気ﾒｽ使用に関する確認事項」を立ち上げる

適応基準	除外基準	必要時指示	最終アウトカム
1週間以内で 退院の予想ができる患者	著しく全身状態・ 心肺機能が 低下している患者	疼痛時：①PCA/Epi　②ｱｾﾘｵ 1000mg　③ﾛﾋﾟｵﾝ 50mg + 生食 100mL　④ｶﾛﾅｰﾙ（200）2T　頓服 血圧：180以上、80以下 Dr.ｺｰﾙ　SPO2：92%以下Dr.ｺｰﾙ　嘔気時：ﾌﾟﾘﾝﾍﾟﾗﾝ 1A 静注 体温38.5度以上：（食事未摂取時）ｱｾﾘｵ 500mg、（食事摂取時）ｶﾛﾅｰﾙ200mg 2T 不眠時：不穏時・不眠時指示（本院推奨）に従う	体温37.5℃以下である 呼吸苦がない 胸部痛がない

医師
看護師
薬剤師
管理栄養士
ﾊﾟｽ開始日　／

日付		入院日	手術当日		術後1日目	術後2日目
		／	術前	術後	／	／
アウトカム	患者状態	1呼吸状態が安定している 2身体的準備ができている  	1呼吸状態が安定している 2ﾊﾞｲﾀﾙｻｲﾝが安定している 3身体的準備ができている	1呼吸状態が安定している 2呼吸状態に問題がない 3排液に問題がない 4創部に問題がない 5ﾄﾞﾚｰﾝに問題がない 6麻酔から覚醒する 7ｱﾚﾙｷﾞｰの症状・所見がない 8ｽｷﾝﾄﾗﾌﾞﾙがない 9疼痛のｺﾝﾄﾛｰﾙができている 10嘔気・嘔吐のｺﾝﾄﾛｰﾙができている 11深部静脈血栓症の症状・所見がない	1呼吸状態が安定している 2呼吸状態に問題がない 3創部に問題がない 4ﾄﾞﾚｰﾝに問題がない 5ｱﾚﾙｷﾞｰの症状・所見がない 6ｽｷﾝﾄﾗﾌﾞﾙがない 7嘔気・嘔吐のｺﾝﾄﾛｰﾙができている 8身体的準備ができている 9食事摂取ができる 10発熱がない 11疼痛のｺﾝﾄﾛｰﾙができている 12深部静脈血栓症の症状・所見がない	1呼吸状態が安定している 2呼吸状態に問題がない 3創部に問題がない 4ｽｷﾝﾄﾗﾌﾞﾙがない 5身体的準備ができている 6食事摂取ができる 7発熱がない 8疼痛のｺﾝﾄﾛｰﾙができている 9深部静脈血栓症の症状・所見がない 術後7日目までﾊﾟｽ延長可能
	生活動作・日常動作・ﾘﾊﾋﾞﾘ	3日常生活動作ができる			13離床ができる	
	知識・教育・理解	4手術について理解できる	4手術について理解できる		14自己管理ができる	
ｱｾｽﾒﾝﾄ		1SPO2【適正値：95%以上】 2去痰方法を実践できる 3ADL評価 4手術・麻酔に対する 不安の訴えがない 4必要性が理解できる	1SPO2【適正値：95%以上】 2結果値が正常範囲である 3去痰方法を実践できる 4必要性が理解できる	1SPO2【適正値：95%以上】 1呼吸数【適正値：10～20回/分】 1術後の胸部X線画像所見に問題がない 2皮下気腫の増悪がない 3ﾄﾞﾚｰﾝ排液量(胸腔) 4出血がない 5ｴｱﾘｰｸがない 5ﾄﾞﾚｰﾝが固定できている 6意識障害の症状がない 7掻痒感がない 8褥瘡がない 9NRS【適正値:1～6】 10投薬が管理できる 11腫張がない、下肢にしびれがない	1SPO2【適正値：95%以上】 2皮下気腫の増悪がない 3発赤・腫脹・出血・滲出液がない 4ｴｱﾘｰｸがない、ﾄﾞﾚｰﾝが固定できている 5掻痒感がない 6褥瘡がない 7投薬が管理できる 8去痰方法を実践できる 9食事摂取量【1/2以上】 10体温【適正値：37.5℃以下】 11NRS【適正値:1～6】 12腫張がない、下肢にしびれがない 13歩行ができる 14ﾁｭｰﾌﾞ類を自己抜去しない	1SPO2【適正値：95%以上】 2皮下気腫の増悪がない 3発赤・腫脹・出血・滲出液がない 4褥瘡がない 5去痰方法を実践できる 6食事摂取量【1/2以上】 7体温【適正値：37.5℃以下】 8NRS【適正値:1～6】 9腫張がない、下肢にしびれがない
ﾊﾞﾘｱﾝｽ		□有　□無	□有　□無	□有　□無	□有　□無	□有　□無
特記						
必要台紙		PE・DVT計画書				
点滴				ﾘﾅｾｰﾄF輸液　80ml/h 終了後、抜針可		
内服		持参薬確認	麻酔科Dr.指示に従い内服	内服なし	持参薬再開 ｶﾛﾅｰﾙ（200）2T　頓服	ｶﾛﾅｰﾙ（200）2T　頓服
処置			術前ﾙｰﾄｷｰﾌﾟ（PMの場合）	術後O2ﾏｽｸ　胸腔ﾄﾞﾚｰﾝ固定の確認 SPO2ﾓﾆﾀｰ、心電図ﾓﾆﾀｰ 歩行確認後ﾌｯﾄﾎﾟﾝﾌﾟ除去	O2中止　SPo2ﾓﾆﾀｰ　ｳﾙﾄﾗ吸入 胸腔ﾄﾞﾚｰﾝ抜去	ｳﾙﾄﾗ吸入
検査					血液検査、胸部X-P（ﾎﾟｰﾀﾌﾞﾙ）	胸部X-P
検温		定検	朝、入室前	帰室時・30分・1時間・2時間　以降適宜	4検 →	→
安静度		ﾌﾘｰ		ﾍﾞｯﾄﾞ上安静（ｾﾐﾌｧｰﾗｰ位）→帰室2時間後歩行可	ﾌﾘｰ →	→
清潔		ｼｬﾜｰ浴 →	朝ﾋｹﾞ剃り、歯磨き		全身清拭（胸腔ﾄﾞﾚｰﾝ抜去後ｼｬﾜｰ可） 歯磨き	ｼｬﾜｰ浴 歯磨き
排泄		ﾄｲﾚ →	→	帰室後尿道ｶﾃｰﾃﾙ抜去可 帰室2時間後よりﾄｲﾚ歩行可	尿回数	尿回数
食事		希望食	絶飲食 水分は麻酔科医師の指示	帰室3時間後飲水ﾃｽﾄOKなら飲水可 夕から全粥食	朝から希望食 管理栄養士の判断で適宜食事調節可 →	希望食 →
ﾘﾊﾋﾞﾘ					必要に応じて運動器ﾘﾊ介入 →	→
その他		ﾊﾞｲﾀﾙｻｲﾝ・症状観察 入院・手術・麻酔科ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ 禁煙指導・集中系病棟説明		手術内容説明	必要時、薬剤師介入	IDｶｰﾄﾞ渡し、退院指導、禁煙指導 内服確認、退院時ｱﾝｹｰﾄ渡し
基本台紙		入院診療計画書	ﾊﾞﾘｱﾝｽﾁｪｯｸｼｰﾄ	患者用ｵｰﾊﾞｰﾋﾞｭｰ　使用説明書		退院療養計画書

近森会ｸﾞﾙｰﾌﾟｸﾘﾆｶﾙﾊﾟｽ委員会